

姉妹都市協定締結35周年記念事業

獅子、海を越え、イタリアで舞う

国際フェスティバル メルカンティア出演

チエルタルド市との姉妹都市協定締結35周年を記念して、同市の国際フェスティバル「メルカンティア」に出演するため、森平仁志副町長を団長とした獅子舞使節団(天引獅子神楽舞保存会の皆さん9人)が派遣されました。使節団は7月9日から16日までの8日間イタリアを訪問し、町指定重要無形民俗文化財の獅子舞を披露しました。

町からメルカンティアへの参加は姉妹都市協定締結10周年に芸能使節団を派遣して以来25年ぶりとなりました。会場のチエルタルド・アルトで獅子舞を披露すると大勢の市民から拍手と歓声が上がりました。フェスティバルは一層盛り上がりました。メルカンティア出演では市・国際交流協会関係者など多くの人の協力により、多文化理解を推進し、大きな成果を上げることができました。今回の派遣により両市町の絆はさらに強固なものとなりました。



市関係者と獅子舞使節団の皆さん



会場へ向け獅子舞の練り



1日2回・3日間、伝統の舞を披露した三頭獅子と案内役(カンカチ)

青少年の相互派遣

チエルタルド市青年使節団が7月29日から8月4日まで来町し、町の第17次中学生研修団が8月14日から24日までチエルタルド市を訪問します。35周年の記念の年にさらなる友好の輪を広げます。



観客に舞の説明をする森平団長



チエルタルドに響く獅子の笛の音

■ 北区で体験教室イベントを開催

■ 企画課企画調整係 内線241・産業課商工観光係 内線413

甘楽の伝統と文化、
魅力を発信

友好都市体験教室イベントが7月14日、東京都北区の滝野川会館で開かれました。

これは、北区の友好都市である山形県酒田市、群馬県中之条町、甘楽町が集まり、各都市の特色ある伝統工芸やものづくりの技術を体験してもらおうと共同でイベントを開催したものです。

町は座繰り体験、まゆクラフト体験を行い、北区出身で人間国宝・名誉町民の須田賢司さん（小幡）のPRを行いました。

会場を訪れた多くの人が各伝統文化や技術に触れ、さまざまな体験を楽しみました。

また、甘楽町産キュウリ・ナス・タマネギの詰め放題や特産品の販売も行い、甘楽の魅力を発信しました。



観光案内人の除村和子さん（中央の指導）による座繰り体験



写真上：須田さん展示コーナー

写真左上：まゆクラフト体験

写真左：大好評の新鮮野菜詰め放題コーナー

■ 夏の県民交通安全運動

■ 総務課庶務係 内線211

く暗くても 光るタスキが 身を守るく



夏の県民交通安全運動が、7月11日から20日に実施されました。

期間中は警察、交通指導員、交通安全協会、交通関係団体の皆さんと町が共同で、子どもと高齢者の交通事故防止や自転車と二輪車の交通事故防止、飲酒運転の根絶などを呼びかけました。

7月12日、福島駅で自転車のマナーアップ指導、役場前庭でドライバードレスコードシートベルトの着用指導を行いました。



チラシと啓発品で呼びかけ（役場前庭）



高齢者交通安全教室（大山区民センター）

また、7月18日には21区の大山区民センターでおたつしゃ会の皆さんを対象に高齢者交通安全教室を開きました。小幡駐在所の布施警部補と富岡交通安全協会の市川事務局長が交通安全意識を高める講話を行い、交通事故防止を呼びかけました。